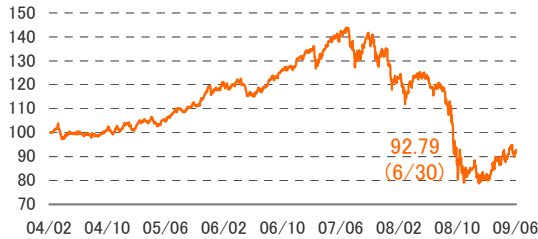


特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)

ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■基準価額の騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年
世界バランス・ファンド	1.91%	10.10%	9.33%	▲22.13%	▲18.33%

■通貨別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)
米ドル圏	38.33%	39.44%
ユーロ圏	29.26%	28.11%
イギリスポンド	8.62%	8.04%
豪ドル(含NZD)	2.39%	1.83%
スイス・フラン	2.31%	2.06%
日本円	19.09%	20.52%
合計	100.0%	100.0%

* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 381)

株式	国名	業種	投資比率
EXXON MOBIL CORPORATION	アメリカ	エネルギー	1.24%
MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	0.75%
CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.70%
EXPRESS SCRIPTS INC	アメリカ	ヘルスケア	0.70%
BG GROUP PLC	イギリス	エネルギー	0.70%
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	ヘルスケア	0.67%
BP PLC	イギリス	エネルギー	0.65%
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	金融	0.64%
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	アメリカ	ヘルスケア	0.59%
VERIZON COMMUNICATIONS	アメリカ	電気通信サービス	0.58%
合計			7.20%

債券	クーポン	償還日	投資比率
ドイツ国債	4.250	2014/07/04	1.94%
ドイツ国債	4.000	2037/01/04	1.62%
フランス国債	5.000	2016/10/25	1.38%
フランス国債	3.500	2011/07/12	1.36%
イギリス国債	5.000	2018/03/07	1.31%
第63回利付国債(5年)	1.200	2012/03/20	1.29%
ドイツ国債	5.000	2012/01/04	1.21%
フランス国債	3.500	2015/04/25	1.15%
第61回利付国債(5年)	1.200	2011/12/20	1.14%
第64回利付国債(5年)	1.500	2012/06/20	1.13%
合計			13.54%

特別勘定の名称	グローバルマーケット型
主な運用対象の投資信託	世界バランス・ファンド (適格機関投資家専用)
投資信託の運用会社	アバディーン投信投資顧問株式会社

ユニット・プライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
	1.81%	9.73%	8.68%	▲22.88%	▲21.11%	▲7.21%

特別勘定資産内訳

	構成比(%)
現預金	0.4%
投資信託	99.6%
合計	100.0%

■資産別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	50.63%	50.00%	0.63%
北米地域	27.19%	26.47%	0.72%
欧州(除く英国)	10.44%	10.49%	-0.05%
英国	5.19%	4.97%	0.22%
日本	5.48%	5.54%	-0.06%
香港・シンガポール	0.80%	0.90%	-0.10%
豪州・ニュージーランド	1.53%	1.63%	-0.10%
債券	46.82%	50.00%	-3.18%
米ドル圏	9.97%	12.27%	-2.30%
欧州(除く英国)	19.65%	19.68%	-0.02%
英国	3.93%	3.07%	0.86%
日本	13.27%	14.98%	-1.71%
現預金	2.54%	0.00%	2.54%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

■運用コメント

市場概況

初旬に発表された米国雇用統計は予想と比べ雇用者数の減少が小幅となり株式相場にとってポジティブな材料となりました。しかしその後原油をはじめとするコモディティが上昇したことからインフレ懸念が強まり、中央銀行が将来的に金融緩和と政策に変更を加えるのではないかとの思惑が生まれ、債券利回りが急上昇し株式相場も利益確定の売りが入って反落傾向となりました。下旬に開催されたFOMC(連邦公開市場委員会)では景気判断はほぼ据え置かれるとともに量的緩和と政策について下方修正の可能性を指摘するとともに、株式相場と債券相場はやや持ち直しました。為替市場ではわずかに円安傾向となりました。ポンドと豪ドルの円に対する値上がり幅が相対的に大きくなりました。

運用概況

6月のファンドのパフォーマンスは約1.91%となりました。日本株式、外国株式、日本債券、外国債券すべての資産の保有がプラス寄与となりました。株式相場については主要国の中では日本が最も好調な国の一つとなりました。一方債券相場については欧州圏が相対的に好調でした。為替に関しては外貨、特にポンドと豪ドルを多めに保有したことはプラスに寄与しました。

運用方針

グローバル経済は最悪期を脱し回復へ向かっていると見られます。日本経済についても、1-3月期まで4四半期連続でマイナス成長でしたが4-6月期はプラス成長が見込まれます。ただし6月の日銀短観によると企業景況感は予想より改善幅が鈍く、本格的な回復は2010年から2011年前半ころになると見込んでいます。IMFの首脳は、世界経済の先行きに明るい兆しが出てきたことから、2010年の世界経済成長見通しを上方修正する可能性を示唆しつつも、世界経済は依然として景気後退期にあり、回復の時期とペースに関しては不確実性が強いとの見方を示しています。世界各国で金融緩和と財政政策による景気刺激策の継続が望まれます。多くの先進国では政策金利が下限に近づいている上、インフレ懸念が再燃すれば金融緩和と政策の修正が再び視野に入ってくる可能性があることはリスク要因と見えています。市場の一部では米ドルの準備通貨としての地位に関する懸念が出ていますが、当面はドルの安定性が大きく損なわれることは見込んでいません。

ポートフォリオでは株式を基準値と比べ若干多めに保有し、為替については外貨の保有をほぼ基準値程度に維持する計画です。

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

※その他、2/2ページのご注意いただきたい事項等を必ずご参照ください。

平成21年7月1日をもってクレディ・スイス投信株式会社は、アバディーン投信投資顧問株式会社に変更しました。それに伴い当ファンドの名称も世界バランス・ファンドに変更しました。

当資料はアクサ フィナンシャル生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

▲ 投資リスクについて

この保険の据置(運用)期間中の運用は特別勘定で行なわれます。特別勘定資産の運用実績に基づいて年金額、死亡給付金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。保険会社の業務または財産の状況の変化により、年金額、死亡給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

契約初期費	一時払保険料に対して 5.0% を特別勘定繰入前に控除します。
保険関係費	特別勘定の資産総額に対して (年率0.75%+運用実績に応じた費用(※)) /365日を毎日控除します。 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が 年率1.5%を超過 した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%) を控除します。
年金管理費	年金支払開始日以後、支払年金額の 1% を年金支払日に控除します。
資産運用関係費	グローバルマーケット型 年率0.714%程度

資産運用関係費は将来変更されることがあります。

その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

新変額個人年金保険(無配当)「スイス年金」は現在販売しておりません。

[募集代理店]

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行
〒107-8480東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

[引受保険会社]

 **アクサ フィナンシャル生命保険株式会社**
redefining / standards

〒160-8335 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト10F
TEL 03-6911-9100 FAX 03-6911-9260
<http://www.axa-financial.co.jp>

AFL-B-2009-234-090715/Inv